

補助事業番号 2024M-231
補助事業名 2024年度 福祉機器の整備 補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 吉備健生会

1 補助事業の概要

当法人は特別養護老人ホームを運営しています。この度は介護浴槽の整備をしました。
座位を保つことが困難な方や寝たきりの方などが居られ、介護を必要とするご利用者を安全に入浴介助する為に使用します。

ストレッチャー浴は、要介護者の臀部や背部など普段見えにくい場所も細かくチェックできます。そのため、傷や皮膚トラブルの発見などにもつながります。

機械浴を使用することのメリットやデメリットも考えています。

メリット

機械によって動くため、要介護者を持ち上げる必要がほとんどなく、介護者の腰などへの負担を軽減することができます。

また、装置にベルトが付属しているため、転落などの危険を防ぐことができます。

麻痺や拘縮などで身体が思うように動けなくなった方や、体重の重い方など幅広い範囲で対応することができます。

デメリット

普段とは異なる環境により要介護者に恐怖や不安を与えてしまう恐れがあります。

また、プライバシーへの配慮が保たれない可能性があります。カーテンなどを使用し、一人一人の対応となるように配慮しています。

言葉を発せない方や感覚に麻痺がある方については、お湯の温度が高いと、知らないうちにやけどに繋がってしまう恐れがあります。

また、身体機能のさらなる低下を招く恐れがあると考えます。

以上の様なメリット・デメリットを考えつつ、安全に入浴介助をする事が出来る様に利用をします。

2 予想される事業実施効果

職員の介護負担の軽減（腰痛予防等）、スムーズな入浴介助を提供できる環境整備
利用者の状態に合わせた安全な入浴介助の提供

3 本事業により導入した機器

① (<https://care-net.biz/33/kayousou753/>)

昇降式介護浴槽Giustoを導入しました。介助者の負担を軽減し入浴者の安全・快適を追求した設計となっている。ストレッチャーの旋回性が高く小回りが利く。小柄な職員も無理なく使用ができるウォークスルー機能がある。身体の洗浄をサポートするスライドマット付き。身体が安定するポジショナー機能付き。



介護浴槽本体



吉備高原賀陽荘玄関



介護浴槽補助標識



玄関補助標識

設置場所： 特別養護老人ホーム吉備高原賀陽荘

② 本事業に係る印刷物等

賀陽荘だより (<https://care-net.biz/33/kayousou753/data2/2024/0801/tayori120.pdf>)



4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 社会福祉法人吉備健生会

(シャカイフクシホウジン キビケンセイカイ)

住 所： 〒716-1131

岡山県加賀郡吉備中央町上竹753

代 表 者： 理事長 藤井和久 (フジイカズヒサ)

担当部署： ケア相談室 (ケアソウダンシツ)

担当者名： ケア相談室長 山上幸司 (サンジョウコウジ)

電話番号： 0866-54-1290

F A X： 0866-54-1292

E-mail: kayousou@kibi.ne.jp

U R L: <https://care-net.biz/33/kayousou753/>